

地域医療支援病院・地域がん診療連携拠点病院・臨床研修指定病院（基幹型）



労働者健康福祉機構 **新潟労災病院**

〒942-8502 上越市東雲町1-7-12 電話：025(543)3123

FAX：025(544)5210

ホームページ：http://www.niigatah.roufuku.go.jp

「今年の重大ニュース」といえば？

事務局長 竹内 茂

今年も残すところひと月。そろそろ今年の重大ニュースが発表される時期になりました。当地にとっては「北陸新幹線開通」が1位であることは間違いないでしょうが、“ご当地ネタ”にとどまらず、『日経トレンディ』誌の「2015年ヒット商品」でも1位に輝いています。

しかし、「2015年 ニュース」で検索してみると、マスコミで報道された事件、事故が中心になるためか、明るい話題があまり見当たりません。

そのような中でも明るい話題で、個人的にも引っかけたものをひとつ上げさせていただくと、それは「ラグビーW杯の南アフリカ戦」になります。

世紀の大番狂わせとなったこの試合。最後のワンプレーで逆転のためにトライを狙う選択をした“勇気ある判断”が世界から絶賛されましたが、エディー・ジョーンズ監督は「ペナルティー・ゴールを狙え！」と怒鳴っていたそうです。現実性を考えれば当然でしょう。結果的に歴史的勝利に繋がりましたが、惜敗という結果になってもそのチャレンジが称賛されたのでしょうか。それとも欲をかいた“無謀な判断”とされたのでしょうか。

ラグビー観戦が趣味のひとつで、学生時代の五郎丸洋選手も秩父宮ラグビー場で見っていた私ですが、この試合はライブ中継では見ていません。実力差から大きな期待はしていなかったので、深夜まで起きていなくても録画で十分と思っていました。完全な“判断ミス”でしたが、中継したNHK-BSの視聴率は0.8%。コアなファンはCSの中継を見ていたでしょうが、ほとんどの人は後からニュースで知って「感動した」と言っていることになります。



世の中は俄かにラグビーブーム。以前のラグビー人気（松尾、平尾、大八木、本城、吉田って知っていますか？）を知る者としては、ブームの去った後が心配です。女子サッカーW杯の後に宮間あや選手の「ブームではなく文化に」という発言が話題になりましたが、ラグビーも派手に盛り上がりたくないので、4年後のW杯日本大会に向けて地道に長く関心が続いてもらいたいものです。

今年当院の診療体制に関して皆様にご迷惑とご心配をおかけすることも多く、申し訳ありませんでした。地域の皆様に少しでも良い医療を提供させていただくことができるよう職員一同取り組んでおりますので、来年もよろしく願いいたします。良いお年をお迎えください。



「頻尿」の診療に関して

泌尿器科副部長 羽場 知己



待ち時間が長いことで定評のある泌尿器科です。いつもお待ちしておりますことを大変申し訳なく思っております。

さて、11月14日のインターネットのニュースでややショッキングなニュースがインターネットで配信されていました。

「おしっこの回数と寿命の関係」という記事で、夜間頻尿の高齢者の集団はそうでない高齢者の集団に比べ、一定の期間のうちに2倍の死亡者がでていたという発表でした。これは、以前から泌尿器科医のうちではよく知られていた事実ですが、夜間のトイレにより転倒→骨折→寝たきり→衰弱の経過をたどることや、一部の夜間の頻尿は命にかかわるような大きな病気の一症状だったことが原因として考えられています。

頻尿は泌尿器科を受診するきっかけとなる症状の一つですが、これはなかなか問診の大変な症状でもあります。咳で困っていますと患者さんが言えば、患者さんの状況と医療者が受けとった病状が大きくずれることは少ないと思います。しかし、頻尿で困っている患者さんの病状は人それぞれで、なかなかその言葉だけではどんな理屈で困っているかを察するのは困難です。

なぜなら、頻尿は一般的にイメージされる年のせいで尿を貯める力が低下したことだけが原因でなく、排尿後も尿が全部は出し切れず膀胱内に残りすぐ満杯になっていることが原因の場合も少なくないからです。貯める力が低下する原因として、加齢の他に膀胱が過敏になって膀胱が膨らめない膀胱炎や癌なども挙げられます。高齢者の場合ですと、一つの原因だけでなく複数の原因が合わさっていることも診療中によく経験します。

膀胱が正しく働くためには、①（尿を）出す力、②（尿を）貯める力、③（どれくらい尿が貯まっているかを正しく）感じる力の三つが重要です。特にどの力が弱るかによって自覚する症状は異なりますが、一つだけでなく複数の力が弱ることが実際には多くあります。比較的男性に多いのが「出す力と感じる力が弱り、尿の勢いが低下し残尿が増えているけど残尿感を感じづらい」です。女性に多いのは「貯める力と感じる力が弱り、膀胱が尿を勝手に出そうとし尿漏れも出現し、実際に尿は残っ



ていないが残尿感はある」です。この場合、両者ともに「頻尿」で泌尿器科を受診しますが、その原因は異なり、治療法も異なります。前者には、尿の通り道を広げて勢いを良くし残尿を出し切る薬を処方し、後者には出す力が弱らない程度で膀胱が過敏に尿を出そうとする動きを抑える薬や膀胱の働きを正常化する薬を処方しています。(注：残尿を出し切る薬は、薬袋には単に「尿を良く出す薬」と書いていますが利尿剤とは別物です。)

頻尿と一口に言ってもその原因は様々で、現時点では「頻尿の特効薬」といったものは存在していません。症状を詳しく聞き、検査を組み合わせ膀胱の状態を正しく判断することが治療の早道と考えています。外来での問診や検査に時間を要することにご理解をお願いします。

年末年始休診のお知らせ

当院では下記のとおり休診となります。

記

12月29日(火)～1月3日(日)

但し、急患の方は受付いたします。



急募

- ・平成28年度採用 薬剤師を募集しています
- ・理学療法士を募集しています
- ・炊事人(嘱託)を募集しています



新潟労災病院の理念

“働く人の健康を守り、地域の急性期医療に貢献します”



新潟労災病院の基本姿勢

1. 良質で安全な医療を行います。
2. 患者の権利を尊重し、患者中心の医療を行います。
3. 地域の急性期医療を担当する高機能病院として、救急医療を行います。
4. 働く人の健康を守ります。

患者さんの権利

1. 人間としての尊厳をもって医療を受ける権利
2. 当院の提供する良質で安全な医療を受ける権利
3. 自らの健康状況を理解するために必要な情報を、当院から得る権利
4. 当院の提供する医療の内容および予測される結果について説明を受ける権利
5. 他施設の医療者の意見（セカンドオピニオン）を求める権利
6. 当院から必要な説明を受けたうえで、自分の自由な意思に基づいて選択し、あるいは拒否する権利
7. 診療に関する記録の開示を求める権利
8. プライバシーが保たれる権利
9. 医療費の報告および医療費の公的援助に関する情報を受ける権利

患者さんの責務

1. 自らの健康に関する情報を正確に医療者に伝える責務
 - ・最適な検査や治療を受けるために、自身の健康に関する情報を詳しく正確に提供してください。
2. 診療等に関して自らの意思を明らかにする責務
 - ・医師から十分な説明を受けた上で、診断・治療方針について、自らの意思を明らかにしてください。
3. 診療等に関する指示や助言を守る責務
 - ・診療を円滑に受けるため、医療従事者の指示や助言を守ってください。
4. 病院の規則に従い職員や他者へ迷惑を掛けない責務
 - ・すべての患者さんが、安全で良質な医療を受けられるように配慮するとともに、当院職員が適切な医療を行うのを妨げないよう協力してください。



人間ドック／がん検診のご案内

New!

☞ 「お手軽ドック」新設しました。

いままでの1日ドックに加え「お手軽ドック」を新設しました。基本的な検査のみで、所要時間は1時間程度のミニコースです(医師の診察はありません)。予約時間もご相談に応じることができますので、お忙しくてお時間のない方、がん検診を一緒にご希望される方におすすめします。

New!

☞ 乳がん検診は2年に1回受けましょう。(次頁コース⑦)

日本人女性の12人に1人が乳がんにかかると言われています。乳がんは早期に発見すれば、高い確率で完治できます。自己検診に加えて、マンモグラフィーと乳腺エコーを定期的に受けることで、乳がんの発見率は高まります。

ぜひ、積極的に検診を受けて下さい。

検査は女性技師が対応します。女性スタッフだから安心です。



☞ アミノインデックスによるがんリスク判定のおすすめ (次頁コース⑩)

1回の採血で、多数のがんの疑いを同時に判定します。(肺・胃・大腸・前立腺・乳・子宮・卵巣がん)

疑いがあれば、次にそのがんに応じて精密検査を受けていただくことになります。

これまでがん検診を受けたことのない方、肉親にがん患者のいる方に、とくにおすすめします。

☞ 便潜血検査は、大腸がん検診です。大腸カメラなら、さらに確実です。(次頁コース④)

☞ 腹部の超音波検査で前立腺・子宮と大動脈瘤の有無をみることができます。(次頁コース⑤)

肝臓・胆のう・膵臓・腎臓・脾臓だけでなく、前立腺や子宮・卵巣にも病変が隠れていないか、積極的に確認しています。

1日ドック (がんと生活習慣病の一般コース (男女共通)) 43,740円

1日ドック検査項目 (お食事券がつきます)

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI
眼と耳の機能	眼底 眼圧 視力 聴力 問診 診察 情報提供と説明、指導
生理機能	胸部X線 呼吸機能+肺年齢 血圧 心電図 心拍数
血液 (肝腎機能・血糖・脂質・血球・炎症反応)	総蛋白 アルブミン AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) ALP 総ビリルビン 尿酸 クレアチニン eGFR 血糖 HbA1c 総コレステロール 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値 MCV MCH MCHC 白血球数 白血球分画 血小板数 CRP 血液型(初回)
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血 ウロビリノーゲン PH 比重 沈渣
消化器	胃内視鏡と便潜血(2回) 超音波 肝胆膵腎+前立腺・子宮+大動脈

お手軽ドック (生活習慣の簡易コース (男女共通)) 13,500円

お手軽ドック検査項目 (検査のみのコースです。医師診察はありません)

身体計測	身長 体重 体脂肪 インボディ(骨格筋量) 腹囲 BMI 問診
眼の機能	眼底 生理機能 胸部X線 血圧 心電図
血液 (肝・血糖・脂質)	AST(GOT) ALT(GPT) γ -GT(γ -GTP) 血糖 HbA1c 中性脂肪 HDL・LDLコレステロール 赤血球数 血色素量 ヘマトクリット値
尿	尿蛋白 尿糖 尿潜血

検診コースの①～⑩の検査は、ドックにオプション検査として追加することができます。もちろん、がん検診だけでも、いくつかを組み合わせるの実施も可能です。★は1日ドックに含まれます。

がん検診コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
①甲状腺がん	ホルモン測定 甲状腺エコー		8,100円
②肺がん	低線量肺がんCT		9,720円
③胃がん	胃内視鏡 ★		16,200円
④大腸がん	便潜血(2回) ★		1,620円
	大腸内視鏡(69歳まで) ドックと別日で実施		21,600円
⑤肝胆膵臓+前立腺 ・子宮+大動脈	超音波 ★		5,724円
⑥前立腺がん	PSA		1,836円
⑦乳がん <small>医師視触診は1日ドックのうち希望者のみ</small>	マンモグラフィ撮影 乳腺エコー		9,936円
	マンモグラフィ撮影		6,264円
⑧子宮がん	内診 子宮頸部細胞診 子宮卵巣エコー(子宮体がんの検査を含む)		4,320円
⑨腫瘍マーカー	CEA CA19-9 AFP		3,240円
⑩アミノインデックスが んリスクスクリーニン グ検査	男性(胃・肺・大腸・前立腺がん)		20,520円
	女性(胃・肺・大腸・乳・子宮がん)		
	女性(乳・子宮がん)		10,260円

生活習慣病予防コース

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑪頸動脈の動脈硬化	頸動脈エコー		5,940円
⑫肺年齢	呼吸機能 ★		3,240円
⑬骨密度検査	X線		3,780円
⑭内臓脂肪測定検査	腹部CT		3,240円
⑮インボディ(骨格筋肉量)	体成分分析装置 ★		540円
⑯睡眠時無呼吸検査	自宅で睡眠時に測定(機器貸出し)		5,400円

その他

(税込み)

	内 容	ドック オプション料金	単独実施料金 (ドックなし)
⑰肝炎検査	HBs抗原 HCV抗体		2,322円
⑱HIV検査	HIV抗体		1,404円

人間ドック・がん検診コース・生活習慣病予防コースは予約制です。

下記①②の方法でご予約下さい。

- ① お電話(ドック健診担当)または医事課0番窓口にてお申し込み下さい。

電話 025-543-3123 内線(1233) 平日 8:30～16:00

- ② 人間ドック・健診各コース申込書(新潟労災病院ホームページ(<http://www.niigatah.rofuku.go.jp/>)よりダウンロード)に必要事項を記入し、新潟労災病院医事課へ郵送または FAX して下さい。

〒942-8502 新潟県上越市東雲町 1-7-12

新潟労災病院医事課ドック検診担当 FAX 025-543-7110



散 歩 道



朝晩すっかり寒くなってきて、先日コタツを出してきた。関西育ちの私は雪国の寒さは初体験なので今から怯えている。ウィンタースポーツは得意ではないので、何か雪国ならではの楽しみを見つけてきたらいいなと思う。

さて、私は毎年明けに始まる全国高校サッカー選手権大会を楽しみにしている。毎年数々のドラマが起こり、下馬評通りにいかない面白さがあるからだ。先日もテレビ観戦ではあるが新潟県予選決勝を観戦した。新潟明訓高校対帝京長岡高校のカードで、追いつき追い越されのシーソーゲームにより3対2で新潟明訓高が新潟県代表となった。是非とも新潟県代表として全国大会でも頑張りたいと思う。

高校生たちのゴールへの執念、試合終了のホイッスルが鳴るまで諦めないひたむきな姿に感動する。3年生は勝っても負けても最後の大会になるので、悔いの残らないよう頑張れ！とエールを送りたい。

(F・O)